

当院にて大腸内視鏡検査行っております

大腸内視鏡検査は希望者が多い検査なので、1か月以上の待ちは普通の状態です。

当院では現在待機無しで検査できます。(予約状況によって変わります)

大腸内視鏡検査の必要性

【自覚症状があらわれている】

下痢・便秘などの便通の異常、便が細くなった、血便、粘液便、慢性の腹痛などの症状があらわれている場合には、一度内視鏡検査を受けることをおすすめします。

【大腸がんリスクが高い 40 歳以上】

大腸がんは、男女ともに 40 歳を過ぎると発症リスクが高まってきます。とくに女性の大腸がん死亡数・罹患数は、がん疾患のなかで 1 位（男性は 2 位）と非常に多いため、気になる症状がなくても早めに受診しておくことが大腸がんの早期発見につながります。

【食事や嗜好習慣が偏っている】

大腸がんの発症には、食生活・喫煙歴・飲酒量なども関連すると言われています。LDL（悪玉）コレステロールを増やす動物性脂肪の多い料理が中心の食生活、長年の喫煙習慣、アルコールの摂取量が多いという方は、大腸がんの発症リスクが高い環境にあります。会社の健康診断で生活習慣病を指摘されている方も発生要因は高いと考えましょう。

【家系にがんが多い】

家族歴ともいわれますが、家系でがんの遺伝的因子を持っていると発症リスクが高まる傾向にあります。とくに大腸がん・子宮がん（子宮体がん/子宮内膜がん）・胃がんは遺伝的要因が強いがん疾患なので、家系で発症者がいる方は、現時点で無症状だとしても自主的な受診をおすすめします。

大腸内視鏡検査のおすすめポイント

【得られる情報量が多い】

大腸がん以外にも、良性の大腸ポリープ、潰瘍性大腸炎、クローン病、虚血性腸炎、感染性腸炎など様々な大腸の疾患を診断することができます。

【病変を直接チェックできる】

便潜血検査や腫瘍マーカー検査で陽性反応が出た場合は、原因を診断するために大腸内視鏡検査を受けなければなりません。その点で内視鏡は腫瘍やポリープをカメラで直接確認できるため、検査は一度で済みます。

担当医師

細田健司医師

診察、検査の流れ ご予約・お問合せ

- ① 火曜日午後または木曜日にご来院いただき診察をしていただきます。
- ② 翌週以降の火曜日午後に検査を行います。

診察日・時間

火曜日 13時～16時 木曜日 9時～12時

火曜日午後 （検査日は8時30分にご来院していただきます）

ご予約・お問合せ

☎ 0553-26-4126

春日居総合リハビリテーション病院

大腸内視鏡予約 外来までお問い合わせください